

「平成 28 年度第 37 回東白川小学校卒業証書授与式」村長祝辞

清々しさとともに張り詰めた空気に包まれている素晴らしい朝を迎えました。

今日という良き日に東白川小学校を卒業する 14 名の皆さん、ご卒業誠におめでとうございます。そして深い愛情を注ぎ、その成長を見守ってこられました保護者の皆様、6 年前と比べれば身体も心も大きく成長されたお子様のお姿に喜びも一入^{ひとしお}のことと思います。お子様のご卒業、誠におめでとうございます。また、校長先生をはじめ教職員の皆様方には、これまで温かく時には厳しく子供たちを導いていただいたご労苦に深く感謝を申し上げます。

卒業生の皆さんは 6 年間で様々な体験を通じて知識を積み重ね「さすが 6 年生」と在校生から信頼されるようになり頼もしく成長されました。それは皆さんの努力はもちろんですが、今日まで温かく育ててくださった保護者やご家族の皆様、校長先生をはじめとする先生方のお力添え、さらに地域の皆さま方の見守りがあったからという感謝の気持ちを持ち続けてほしいと思います。

今は卒業の喜びと同時に、慣れ親しんだ小学校での思い出や 4 月からの中学校生活に思いを馳せ、これまでとは大きく変わる環境に期待と同時に不安を抱えている人も少なくないでしょう。でも何も心配することはありません。中学校では優しい先生方や先輩が皆さんの入学を心から祝福して待っていてくれます。どうか夢と希望を持って新たな第一歩を踏み出し、いろいろなことにチャレンジしてください。そして一生懸命、勉強や部活動に打ち込み、友情を深め、充実した中学校生活を送ってください。

さて、先日卒業生の皆さんが、私にいろいろな質問や希望を届けてくれました。一人ひとりに私から回答をさせていただきましたが、皆さんの意見を直接聞くことができ、皆さんがこの村の事をいろいろ真剣に考えてくれている事を本当に嬉しく思いました。なかなかすぐには実現できない事柄もありましたが、いただいた意見は大切に実現に向けて努力する事をこの場でお約束します。

結びになりますが、思い出一杯の学び舎を巣立たれる卒業生の皆さんが、ますます元気で、そして心豊かに成長されますことをお祈り申し上げ、お祝いの言葉いたします。

平成 29 年 3 月 23 日

東白川村長 今 井 俊 郎